

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	イノベーション創出力を持った女性リーダー育成プログラム		
実施方法	①通学（昼間・夜間・土日） ②通信スクーリング（回数 15 回）		
指定講座番号	4 0 1 0 0 6 2 - 2 0 1 0 0 1 1 - 9		
講座の創設年月日	平成27年5月9日	令和8年3月31日まで	過去一年の講座実績
入講者数（人）			修了者数（15人）
訓練期間	7ヶ月		総訓練時間 120時間
1. 教育訓練目標			
①取得目標とする資格の名称、目標レベル	<input type="checkbox"/> 業務独占資格・名称独占資格 () <input type="checkbox"/> 職業実践専門課程 () <input type="checkbox"/> キャリア形成促進プログラム () <input type="checkbox"/> 専門職大学院 () <input checked="" type="checkbox"/> 職業実践力育成プログラム (その他) <input type="checkbox"/> 情報通信技術関係資格 () <input type="checkbox"/> 第四次産業革命スキル習得講座 () <input type="checkbox"/> 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科 () 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	公立大学法人 福岡女子大学		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	授業への参加率70%以上、課題の評価70%以上、モジュール3は最終発表会での発表を必須とする。		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況	この講座で習得できる2つの能力は、社会の幅広い分野で応用可能なある種普遍的な能力であるため、業界を問わず活用されているものである。しかしあえてビジネスの分野に絞って活用の実態を述べるならば、①の能力は、特に会議で議論を活性化したり、多様な意見を持つメンバー間での合意形成を目的として活用されていたり、プロジェクトの効率的な運営を目的として活用されている。また、②の能力については、新製品・サービス開発の際に、従来型の新製品開発とは異なる思考法として活用されている。		
2. 教育訓練の内容			
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名	
モジュール1 リーダーシップを発揮する・コミュニケーションデザイン実践	40		
モジュール2 創造性を磨く・デザイン思考実践	50		
モジュール3 イノベーションを実践する	30		
3. 受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）			
①受講するに当たって必要な実務経験等	なし		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	大学卒業もしくは同等の学力を保有している		
③その他			
〔特記事項〕			